

ウッディチキン / 静岡

『定例会レポート 15』

日	程	:	2006年7月12日(水)
会	場	:	日本平ホテル 〒424-8719 静岡市清水区日本平 Tel:0543-35-1131
講	習	:	PM7:05~9:15 <参加者約200名> 伊藤代表挨拶 「本を読む方法」 久保華岡八幹事長 「未来を描ける人になる」 ウッディチキン寺子屋大賞 優秀2サロン発表 甲斐尊美相談役 「寺子屋発表会総評」
親睦	二次会	:	PM9:40~11:40 同ホテル内 <参加者約200名>



レポート作成

ウッディチキン総事務局
谷口 隆

<http://woodychicken.com> info@woodychicken.com

●実行委員会

- ・定例会に先立ち、実行委員および現地世話役サロンの皆さんと、ウッディチキンの円滑な運営について話し合いました。

◎アンドエー山内静岡地区代表より挨拶

- ・静岡地区では、寺子屋形式での勉強会を進めてきました。
- ・課題図書を3冊選び、それを読み、行動に移したことで何を感じ、どの様に変ったのかを作文してもらいました。
- ・作文は、14サロン、130名くらいから集まりました。
- ・先月の札幌例会で絞込みをして優秀作を選抜しました。
- ・本日、そうして選ばれた優秀2作品の感想文を発表してもらいますので、共有して下さい。
- ・自分は、23歳で独立し、必要必然のタイミングで人に出会い、物事が発生していると感じています。
- ・GMコーポレーションの大山社長、トップヘアーの甲斐社長にも出会えることが出来ました。
- ・これからもいろんな出会いを通して、勉強して頂きたいと思います。



1. 伊藤豊代表より 「本を読む方法」

1. 経過報告

- ・本日3時より実行委員会を開催し、来年度の日程を決めた。
- ・静岡は、来年も同月で、7月4日の開催となる。
- ・現在、ボランティアキャンペーンを展開中。
- ・恵まれない子ども達への支援のために活動されているアジアチャイルドサポートの池間代表と沖縄でお会いした。
- ・そこに寄付することになっている。
- ・6月中に寄付した額は、135万円くらいになった。
- ・10月のウッディチキン東京総会で、ボランティアに努力したサロンの表彰を考えている。
- ・3月にウッディ関西の10サロンで「感動接客、感動部下指導」をテーマに競い合った。
- ・この静岡でも、次の3冊のテーマ本で寺子屋形式の勉強会を展開した。
- ・本のタイトル「幸せになるドーナツの秘密」「繁栄の法則」「いい会社をつくりましょう」
- ・読書～行動～感想を発表するというを行った。
- ・ウッディチキンは、心の勉強と人助けを主とする会である。
- ・この静岡の取り組みは良いなあと思っている。
- ・いつもは、全国の例会で、ウッディの活動報告ばかりをしているので、本日は「自己啓発」（本の読み方）と断食についてお話ししたい。



2. 自己啓発と自己管理

- ・周囲からの影響で、自分の夢がしぼんでいくことがある。
- ・自己啓発は、モチベーションと自己管理で成り立っている。
- ・心は、言葉の使い方コントロールできる。
- ・今回の書籍は「ハイパフォーマーの働き方」というタイトルである。人生設計シートを付けている。
- ・凄い人は、10～20年先までも自分の人生を考えている人がいる。

A. 習慣化する

- ・8時間×25日×12ヶ月＝2400時間、3年で7200時間働く。
- ・ここで差がつくことはない。
- ・家に帰って30分、電車の中で20分本を読む。そこで差が付く。
- ・これを習慣化しているかどうかである。

B. 本を多く読む方法

- ・自分は、27歳まで本を読んだことがなかった。
- ・「龍馬が行く」を読んだ。
- ・1年間に360冊読んだこともある。最近は、120~130冊くらい読んでいる。
- ①読む時間をもっと作る。
 - ・テレビに行く手をとめられるかどうか。
- ②読む本を増やす
 - ・買ってくる。
 - ・1行でもよいところがあったらOK。
- ③読む速度を速める。
 - ・寝て読むのと座って読むのではスピードが違う。
 - ・200ページの本を読もうと決めたら、とにかく最後まで読む。
 - ・速読法
 - ・精神を集中する。
 - ・分からない部分は放っておく。
 - ・同じ様な部分は飛ばし読みする。



3. 断食について

- ・先日断食を行い、6.4kg痩せた。
- ・その時の様子を写真で紹介。

4. ウッディチキンの影響力

- ・今、ウッディチキンは影響力が出てきている。
- ・前世で悪かったことを自分達の世代で直していかないといけない。
- ・常に「何のためにこの会をやっているのか!」を考えてやっていきたい。



2. 久保華図八幹事長より 「未来を描ける人になる」

1. 邪魔になるもの

- ・未来を描ける人にならないといけない。
- ・そのために邪魔になるものが2つある。
- ①過去の成功体験
 - ・歴史のあるところなど、今までの成功体験・自分のプライドが邪魔をしている。
 - ・変わる条件として、大病をした人は過去を捨てる事が出来る。
 - ・そういう人は、物凄く良い出会いをしている。
 - ・本を読むことは、それにより疑似体験をしていることになる。
- ②利己主義な人
 - ・利己主義な人の下では人は使えない。
 - ・利己の逆は利他。他人のために動けること。
 - ・利己主義が高じると村上ファンドみたいになる。
 - ・30歳を超えると、利他の心を持つようにするべき。



2. 将来を描く

- ・今繁盛しているサロンは、再来率100%しか考えていない。
- ・集客と定着は逆パターンである。
- ①チームワーク
 - ・チームワークが悪いと、サッカーワールドカップの残り9分みたいになり、ガタガタになる。
 - ・美容室に求めるもの=気分転換
- ②高付加価値
 - ・250円の物を300円で売ると50円の儲け、250円の物を600円で売ると350円の儲け

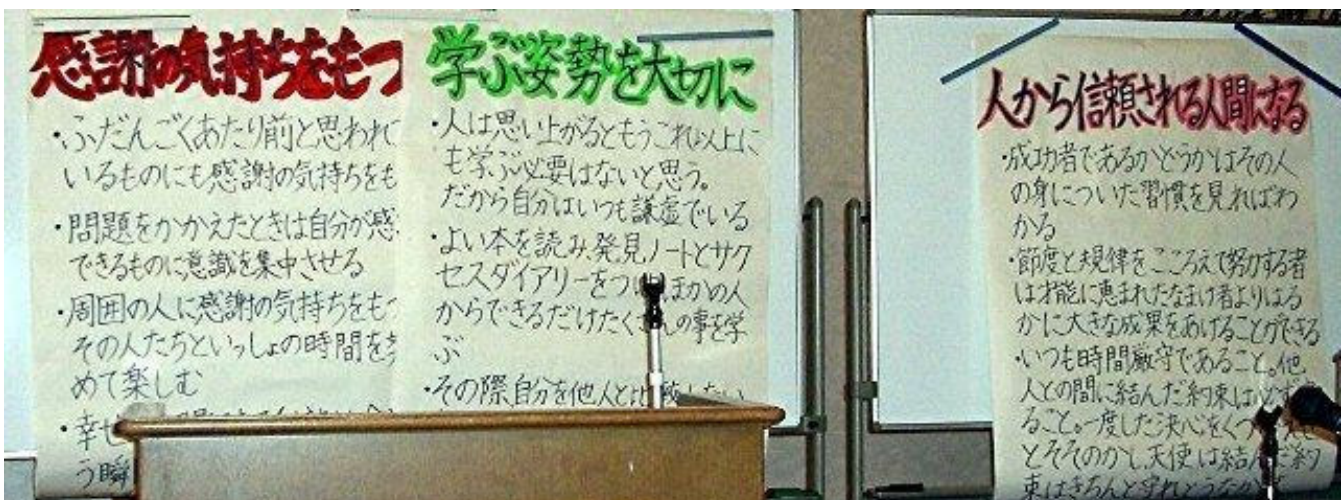
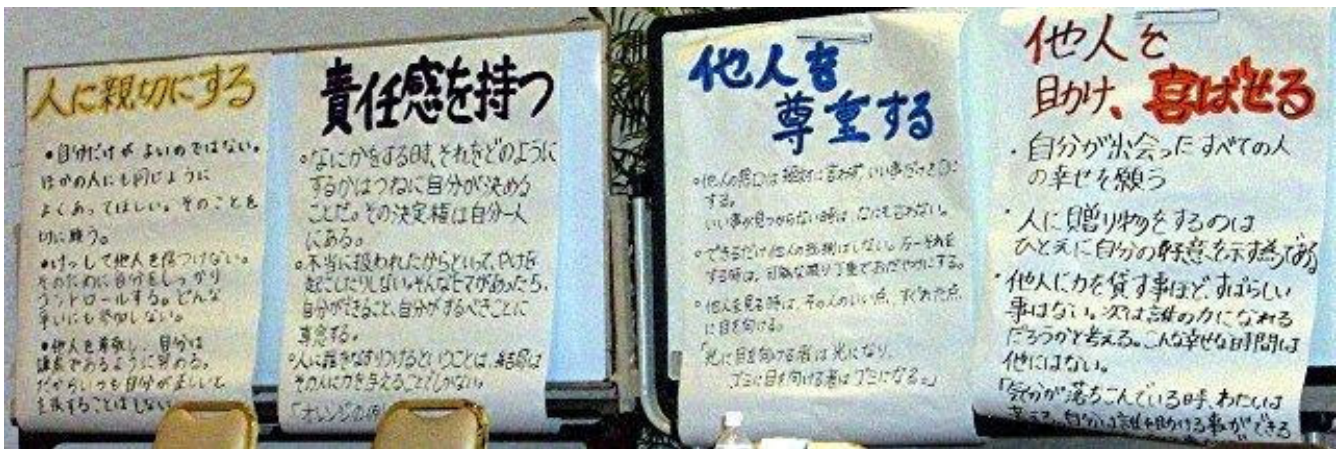
- ・後者の方が付加価値は高い。
 - ・値引きを要求すると、業界全てが悪い循環になる。
- ③手間を掛ける
- ・手間を掛けることは生産性との逆方向である。
 - ・しかし、お客様が求めているものは手間隙をかけることである。
 - ・そうすると働く人が育つ。
- ④人間の能力
- ・人間の能力には120の要素がある。
 - ・絶対幸せになる条件は1つ、人に好かれることである。
- 人に好かれるスタッフがいたら、上記4つが出来る。
- ・そのためには本を読むことである。
 - ・大正11年にアインシュタイン博士が日本に来た時に、日本の学生に「なぜ勉強をするのか？」と聞かれて、博士はこう答えた。「人に好かれるためだ！」



3. 本を読む

- ・本を読むと判断力が付く。物を見抜く力が付く。
- ・説得力は本を多く読んでいれば自然と出てくるし、上手くなる。
- ・自分は37歳まで本を読んだことが無かった。
- ・人気のある人になるには、本・映画・旅行に行っていること。
- ・また会いたいといわれる人になること。

3. ウッディチキン寺子屋大賞 「優秀2サロン発表」



1. アンドエー

- ・アジアチャイルドサポートの恵まれない子達のビデオを見て刺激された。
- ・その後活動を開始し、3ヶ月で2つの井戸が掘れるだけの募金が集まった。
- ・7つの教えに則ってシャンプーのシーンを実演。
- ・お手紙を読み上げた。
- ・年間テーマを「学びと行動」にしている。



2. asile

- ・テーマ「勇気」・・・発表者：縣吉紀
- ・25歳で美容師に転職。元上司の一言で気が付いた。
- ・7つの教えを思い出した。
- ・ある朝、おばあさんに「おはようございます」と声を掛けた。
- ・そしたら、おばあさんから声を掛けてくれる様になった。
- ・言葉一つで変わることに気が付いた。
- ・やる気と穏やかな気持ちを持てるようになった。



4. 甲斐尊美相談役 「寺子屋発表会／総評」

・総評

- ・本を読んで、実体験してもらったことを発表してもらった。
- ・人生は物の見方と心の持ち方で変わってくる。
- ・人に対すること、したことが自分に返ってくる。
- ・サロンは、自分がこういう美容師になりたいという学びの場である。
- ・小さな流れが大きくなるとなっていく。
- ・ウッディチキンは、自分の心のあり様を高めていこうという会である。
- ・心豊かな業界にしていこうという想いで活動している。
- ・これからも勉強を続けて下さい。
- ・ご苦労様でした。



●伊藤代表よりトロフィー授与

- ・最後に、静岡支部で作成し木鶏のトロフィーを記念にプレゼントした。

ありがとうございました。

●平成18年（2006年）度の定例会日程<予定>

<今年の定例会> 9月13日：三重 10月11日：東京 11月8日：名古屋
< イベント > 8月23～25日（水～金）：福井県にてサマーカレッジ予定

次回は、ウッディ三重でお会いしましょう！！